

RAMME

RAMME

Hairs for hairs
髪は髪でつくる

Treatment

The treatment system
which builds hair

Black label

株式会社 八木ニコ

〒543-0035 大阪市天王寺区北山町 1-1 PROTEX・JAPAN bldg.

TEL 06-6779-8025 FAX 06-6779-8027

HAHONICO



HAHONICO
Black label

ハホニコ「ブラックレーベル」は
本物の美を探求する人を影で支える
「黒子」のような存在になりたい。
という思いを込めました。

ヘアマップを道しるべに、
どうしたらもっと、髪ダメージを軽減できるのか？
どうしたらもっと、髪の質感がよくなるのか？
20年間、私たちは創り続けてきた。

20年間の経験と確信。
さあ、始めよう。
まだ見ぬステージへ。

HAHONICO *Black label*

RAME RAME Treatment

ザラメラメ NO.2



ザラメラメ NO.1
1kg



DCチェンジャー
ジアルファー
500mL



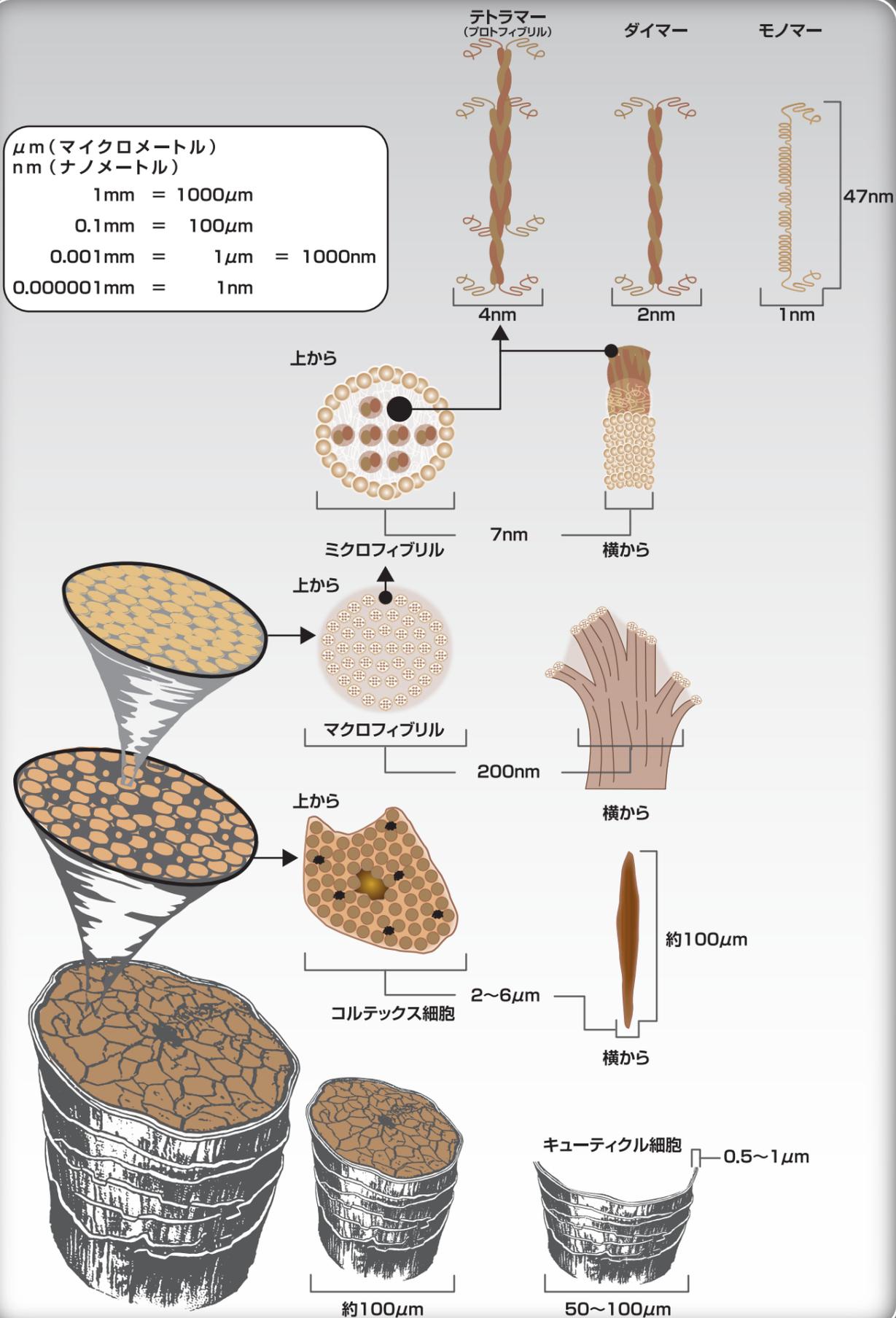
イオンチェンジャー
ザガンマー
500mL



ザラメラメ NO.3
1kg

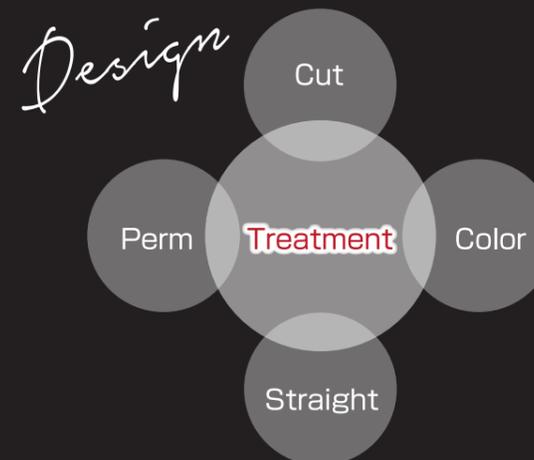
毛髪の微細構造 ~毛髪的设计図を知ること~

μm (マイクロメートル)
 nm (ナノメートル)
 $1\text{mm} = 1000\mu\text{m}$
 $0.1\text{mm} = 100\mu\text{m}$
 $0.001\text{mm} = 1\mu\text{m} = 1000\text{nm}$
 $0.000001\text{mm} = 1\text{nm}$



ケアから始まるデザイン

ヘアダメージによって失われたテクスチャーを再構築していくと、より良いデザイン提案が可能になります。また、自在にテクスチャーコントロールをし、表現したいデザインに合った質感を演出することがトリートメント選びの基準になってきています。「ケアから始まるデザイン」ダメージレスなデザイン提案がハホニコのスタンダードです。



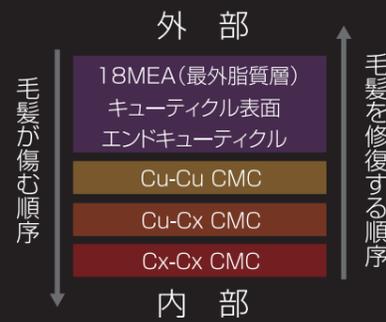
健康な毛髪の状態とは？

健康な毛髪のキューティクル領域はその構造的に表面の疎水性が高く、内部に向かって親水性が高くなります。CMC領域の場合は「タンパク質」と「脂質」で成り立っているのでそれらのバランスで親水性領域と疎水性領域に分かれます。

| | | | |
|-----------|--------------|--------------------|-----------|
| キューティクル領域 | 18MEA(最外脂質層) | 脂肪酸 | ▶ 疎水性が高い |
| | End-Cu | タンパク質 (網状組織) | ▶ 親水性が高い |
| CMC領域 | Cu-Cu CMC | セラミド + 脂肪酸 + タンパク質 | ▶ 疎水性+親水性 |
| | Cu-Cx CMC | | |
| | Cx-Cx CMC | | |

毛髪が傷む順序と修復する順序

薬剤の浸透経路から考えるとまず、毛髪表面の 18MEA やキューティクル表面から崩れ始め、その次にエンドキューティクルや Cu-Cu CMC が崩れ、最終的に Cu-Cx CMC から Cx-Cx CMC まで崩れていくと考えられます。すなわち、修復とは内部から組み立てていかなければ健康な状態に近づけるのは難しいということになります。



毛髪の栄養バランスを考えて内側からキレイに。

「ザラメラメトリートメント」は毛髪をつくる三浴式反応型トリートメント。

毛髪内部にある細胞膜複合体 (CMC) の成分濃度に至るまで忠実に再現できる反応型トリートメント。

トリートメントの成分同士が髪の内部で相互に作用しながら毛髪の奥深くまで浸透するので補った栄養分が流出しにくく、持続性に優れた業務用トリートメントです。

ラメラ液晶構造を形成

※ラメラ液晶構造とは、毛髪内部の水分・油分バランスが整っている理想的な状態をいいます。

ザラメラメトリートメントシステムのメカニズム

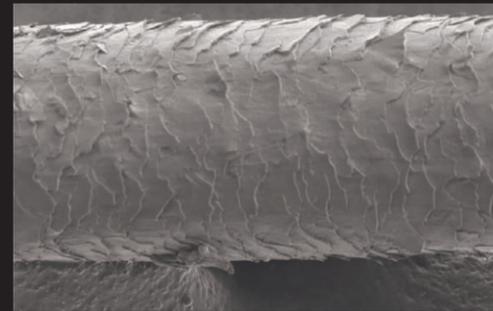
ザラメラメトリートメントシステムは「疎水反応型 濃度勾配法」というメカニズムにより、3ステップで毛髪内部の CMC 領域から、毛髪外部の脂質層を忠実に再現出来る反応型トリートメントシステムです。



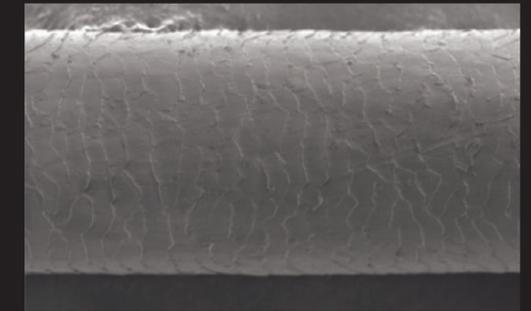
ジカルボンエクストリームヒートプロテクション^{※1}配合

ジカルボンエクストリームヒートプロテクションの効果で熱からのダメージを防ぎ、キューティクルを整え、毛髪の形状を安定させます。

キューティクルの剥離イメージ



ジカルボンエクストリームヒートプロテクションの効果イメージ



※1 (ラネス-40 マレイン酸 Na/ スチレンスルホン酸) コポリマー DC チェンジャー ジアルファーに配合

世界初！キューティクルケラチン^{※2}配合！

世界で唯一「キューティクル」の表示名称を持つケラチンタンパク質で、羊毛の 0.002% しか採取できないキューティクル部分から得られる希少な原料。補修効果が抜群に高く、ダメージによる親水化を食い止めます。キューティクルを整えまとまる髪へと導きます。

一般的な加水分解ケラチン

羊毛全体を使用

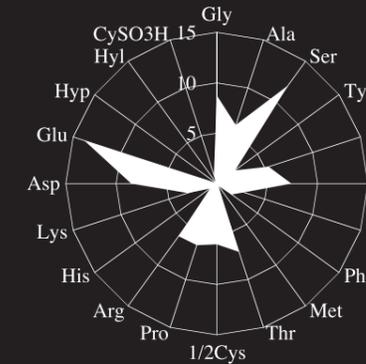
羊毛全体を加水分解し、必要な大きさ(分子量)にしています。

加水分解ウールキューティクルタンパク

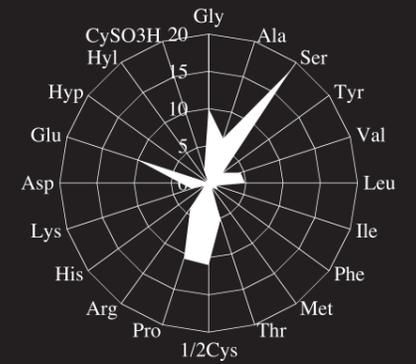
羊毛の一部(キューティクル)のみを使用

わずか 0.002%!!

従来型 加水分解ケラチン



加水分解キューティクルタンパク



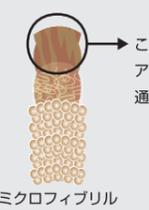
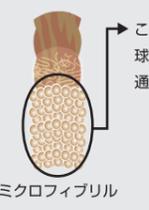
| アミノ酸組成 | Gly | Ala | Ser | Thr | Val | Leu | Ile | Phe | Met | Tyr | 1/2Cys | Pro | Arg | His | Lys | Asp | Glu | CySO3H |
|-----------------|------|-----|------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--------|------|-----|-----|-----|-----|------|--------|
| 従来型加水分解ケラチン | 9.4 | 5.9 | 11.8 | 7.3 | 5.8 | 7.8 | 2.8 | 1.6 | 0.4 | 1.1 | 6.3 | 6.1 | 6.0 | 1.0 | 3.0 | 7.9 | 14.2 | 1.6 |
| 加水分解キューティクルタンパク | 10.0 | 6.3 | 18.7 | 5.2 | 4.5 | 4.9 | 1.1 | 1.5 | 0.8 | 2.4 | 11.0 | 10.7 | 4.2 | 0.7 | 2.4 | 3.8 | 10.0 | 1.9 |

※2 加水分解ウールキューティクルタンパク DC チェンジャー ジアルファーに配合

商品説明：商品名・目的と効果・特長成分

| 商品名 | 目的 | 効果 |
|---|--------------|--|
| ハホニコ ザラメラメ 1 | 保水と保湿のベースを補う | 髪にうるおいと しなやかさを与える |
| 特長成分 | | |
| 保水成分 低分子マリンコラーゲン、アミノ酸コンプレックス、乳酸、ベタイン、トレハロース、PCA ソーダ、ヒアルロン酸、 | | 保湿成分 18MEA、セラミド、 コメヌカスフィンゴ糖脂質、 レシチン、リゾレシチン |

ザラメラメ 2 は 2 タイプ。求めている仕上がりに合わせて選べます。
 つるつとした仕上がりにならジ アルファー、しっとりとした仕上がりにならザ ガンマーがおすすめ！

| 商品名 | 目的 | 効果 |
|--|--------------|---|
| ハホニコ DC チェンジャー ジ アルファー | ケラチンタンパク質を補う | 髪にしなやかなコシと なめらかな手触りを与える |
| 特長成分 | | |
| ジカルボンエクストリームヒートプロテクション キューティクルケラチン 400 高分子アルファー型ケラチン（結晶領域ケラチンタンパク質） 結晶性領域の繊維質（フィブリルケラチン）にあたる部分 毛髪に使用するとしなやかなコシのある弾力と なめらかな手触りを与える | |  この部分のタンパク質のことで アルファヘリックス構造のため 通称α-ケラチンと呼ばれる ミクロフィブリル |
| ----- | | |
| 商品名 | 目的 | 効果 |
| ハホニコ イオンチェンジャー ザ ガンマー | ケラチンタンパク質を補う | 髪にやわらかなハリと しっとりとした手触りを与える |
| 特長成分 | | |
| 高分子ガンマー型ケラチン（非結晶領域ケラチンタンパク質） 非結晶性領域の間充物質（マトリックスケラチン）にあたる部分 毛髪に使用するとやわらかなハリのある弾力と しっとりとした手触りを与える | |  この部分のタンパク質のことで 球状に丸まっている構造のため 通称γ-ケラチンと呼ばれる ミクロフィブリル |

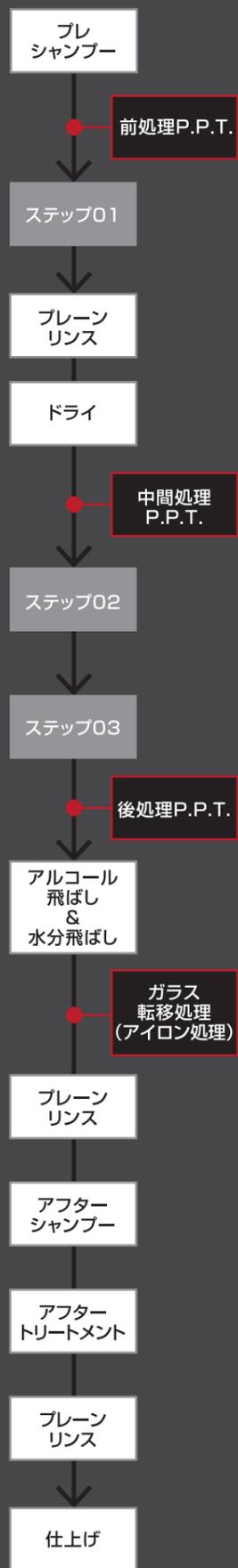
| 商品名 | 目的 | 効果 |
|---|--------------|----------------|
| ハホニコ ザラメラメ 3 | 脂質と油分のベースを補う | 髪に手触り感とツヤ感を与える |
| 特長成分 | | |
| 脂質と油分 18MEA、セラミド、 コメヌカスフィンゴ糖脂質、 レシチン、リゾレシチン | | |

ザラメラメトリートメントシステムの基本プロセス

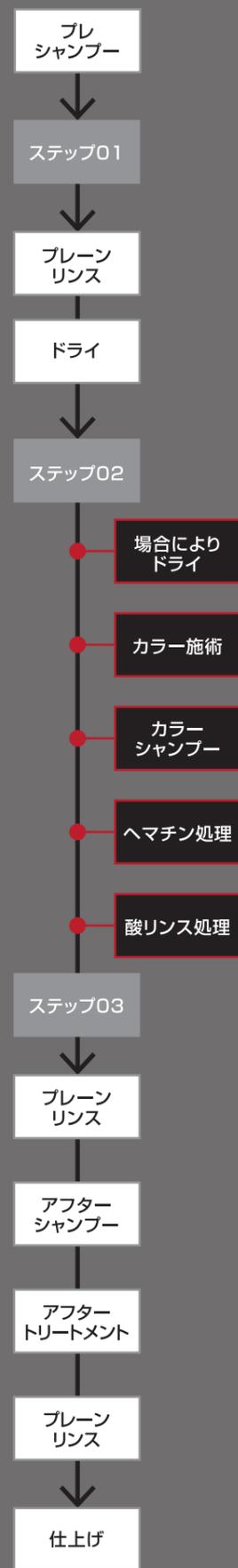
| | | |
|-------------|-----------|--|
| プレシャンプー | 1 | ● プレシャンプー 毛髪へ十分に水分を含ませる目的でやさしくバブリングします |
| ステップ01 | 2 | ● ステップ01 塗布：根元から3~5cm空けてザラメラメ1を中間~毛先に塗布します 握り込み：全体にコームスルーして均等になじませてやさしくニギリング |
| プレーンリンス | 3 | ● プレーンリンス |
| ドライ | 4 | ● ドライ コンディションに合わせてタオルドライ~フルドライします |
| ステップ02 | 5 | ● ステップ02 仕上がりに合わせてザラメラメ2を選び、全体にまんべんなく吹き付けることで、ザラメラメ1の成分がより深く浸透します |
| ステップ03 | 6 | ● ステップ03 塗布：ザラメラメ1と同様にザラメラメ3を塗布します 握り込み：全体にコームスルーして均等になじませてやさしくニギリング |
| アルコール飛ばし | 7 | ● アルコール飛ばし 冷風を30秒、温風を30秒 |
| プレーンリンス | 8 | ● プレーンリンス |
| アフターシャンプー | 9 | ● アフターシャンプー |
| アフタートリートメント | 10 | ● アフタートリートメント |
| プレーンリンス | 11 | ● プレーンリンス |
| 仕上げ | 12 | ● 仕上げ |

ザ ラメラメトリートメントシステムの応用プロセス

トリートメント アレンジ例



ラメラメ&カラー アレンジ例



ラメラメ&パーマ アレンジ例



ラメラメ&縮毛矯正 アレンジ例

